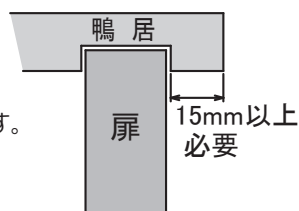


# ケガキ用型紙

### ● 施工前の注意

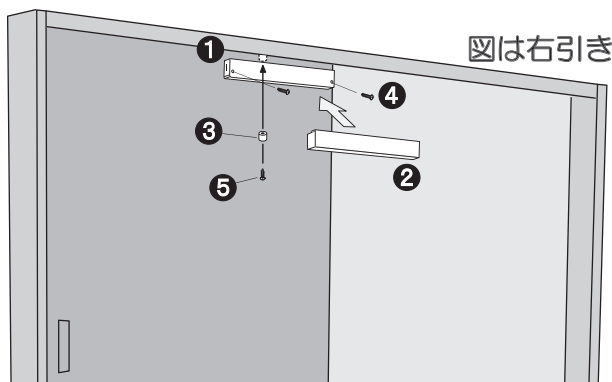
- ・室内用Vレール、Yレール式木製建具専用。
- ・開扉力が0.7kgf以下の扉に使用可能。
- ・鴨居の残り代が15mm以上必要。
- ・本書の手順どおりに取り付けること。
- ・製品取付け後、開扉時に少しだけ重く感じます。
- ・学校等には使用不可。
- ・戸袋式引戸には使用不可。
- ・幕板付きの鴨居には使用不可。



施工イメージ (右引き)



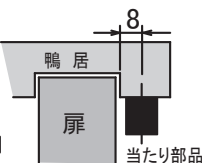
### ● 部品一覧



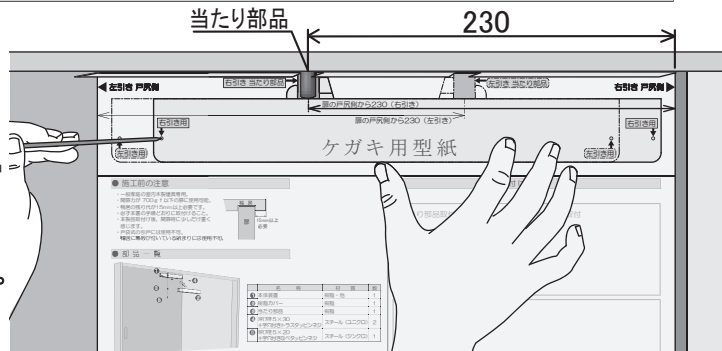
名称	材質	数
① 本体装置	樹脂・他	1
② 樹脂カバー	樹脂	1
③ 当たり部品	樹脂	1
④ 呼び径5×30 トラスタッピンネジ	スチール (1ヶ)	2
⑤ 呼び径4×20 なべタッピンネジ	スチール (1ヶ+ト)	1

### ● 施工前の準備 (必ず扉を閉めた状態にしてください)

① 扉の戸尻側端部から230mmの位置に当たり部品を取り付ける。  
呼び径4×20なべタッピン 1本使用



② 本紙上部を谷折りし、右図のように扉と鴨居にあてがい、ケガキ穴に2ヶ所キリで印を付ける。



★注意★  
本紙切り欠き部を当たり部品に合わせること!

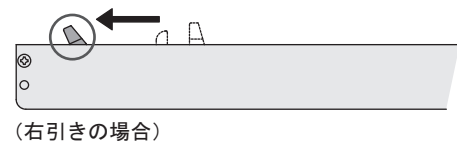
ケガキ方法イメージ (図は右引き)

### 取り付け手順

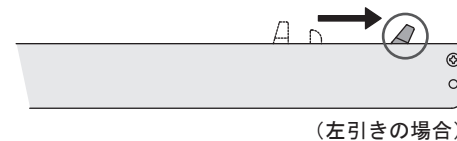
#### 1 本体装置の取り付け

※最初に扉を全開状態にしてください。

① カムを手で端まで移動させる。

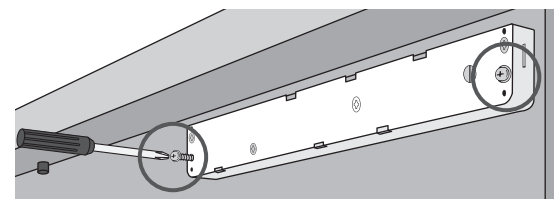


(右引きの場合)



(左引きの場合)

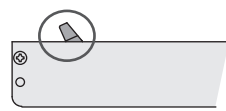
② 型紙で印を付けた位置に本体装置を取り付ける。  
呼び径5×30トラスタッピン 2本使用



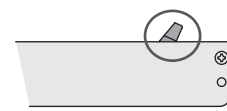
③ 右引き時 カムが左側、左引き時 カムが右側 で取り付けること。

#### 2 作動確認

カムが端にあることを確認し、作動確認を行う。



(右引きの場合)

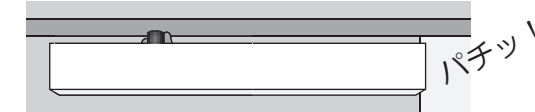


(左引きの場合)

※扉をゆっくり閉めて確認してください。

#### 3 樹脂カバーの取り付け

本体装置正面から樹脂カバーをはめる。



図は右引き

※樹脂カバーを外す時は、側面を少し外側に開き外してください。



#### ⚠ ご注意

- ① 本製品の引き込み機能はあくまでも補助的な機能です。使用環境や閉扉速度により引き込み動作にばらつきが生じる場合があります。
- ② 必要以上に強い力で扉を閉めると、引き込み機能が正常に機能しません。また、破損や故障の原因となりますので、必ず適度な力で扉を閉めてください。
- ③ 本製品は引き込み速度の調整はできません。
- ④ 屋外や浴室には使用しないでください。
- ⑤ 本製品の引き込み機能は、扉の跳ね返りを防止し、確実に扉を閉めるものであり、指詰め等の怪我を防止するものではありません。